



お茶の水女子大学
Ochanomizu University



特別講義

ノーベル化学賞受賞者

仏 ストラスブール大学名誉教授

ジャン＝ピエール・ソヴァージュ教授

2016年に「分子マシンの設計と合成」で
ノーベル化学賞を受賞されたストラスブール大学名誉教授
ジャン＝ピエール・ソヴァージュ先生による
特別講義を開講します。(英・日同時通訳)



Prof.

Jean-Pierre Sauvage

2017

11.12 [SUN] 14:30~16:00

会場: お茶の水女子大学 大学本館3階306室 (収容人員: 150名)

対象: 本学学部生・大学院生・附属高校生・附属中学校生
提携SSH高校生・本学教職員・一般



参加申込: 無料 (事前申込制)

申込フォームまたはE-mail, FAXでお申し込みください。

URL: http://www.ocha.ac.jp/event/sl_1112.html

E-mail: coreofstem-sympo@cc.ocha.ac.jp / FAX: 03-5978-2650

※表題を『ノーベル化学賞「特別講義」参加希望』として、氏名/学校名(所属)/学年/
連絡先(E-mail/TEL)/本学との関係を明記の上11月9日(木)までにお申込ください。
(セキュリティの都合上、当日入口にて、学生証・職員証等の身分証の提示をお願いします。)

主催: お茶の水女子大学/お茶の水女子大学理系女性教育開発共同機構
共催: ストラスブール大学

問合せ: 国立大学法人お茶の水女子大学 企画戦略課(広報担当)
TEL: 03-5978-5105 / E-mail: info@cc.ocha.ac.jp

ジャン＝ピエール・ソヴァージュ

パリ生まれ。ストラスブール第一大学(ルイ・パストゥール大学)でジャン＝マリー・レーン博士(1987年にノーベル化学賞を受賞)の下でPh.D.を取得した。博士課程に在籍中、クリプタンド配位子の最初の合成に貢献した。その後、オックスフォード大学の博士研究員を経て、ストラスブール大学の教授となった。博士は、分子に機械的な動きや構造を組み込む分子トポロジーに関する研究を行い、分子マシンの概念の基礎を築いた。本研究以外にも、電気化学的な二酸化炭素削減や人工光合成関連などの様々な分野で研究を行っている。1997年11月24日にフランス科学アカデミーの会員となる。